

大府 かわら版



参議院選挙

ご支援に心から感謝申し上げます

排外主義を許さず、平和と人権、民主主義を守るために
たたかい、公約実現めざして、これからも頑張ります。

7月3日公示、20日投・開票された参議院選挙の結果をお知らせします。2面に、日本共産党愛知県常任委員会の「声明」をご紹介します。

比例代表2議席 愛知選挙区も及ばず

今回の参議院選挙で日本共産党は、自民・公明を参議院でも少数に追い落とし自民党政治を終わらせる展望をひらく選挙にすることを大目標に、自民党政治と正面から対決する責任ある対案を示してたたかいました。

結果は残念ながら、5議席獲得をめざした比例代表選挙で改選4から2議席に後退。愛知を初め東海・北陸信越・京都を活動地域とした現職・井上さとし参院議員の5選を果たせませんでした。

選挙区選挙では、東京で現職・吉良よし子議員の3選をかちとりましたが、同じ現職区の京都、埼

玉で議席を失いました。愛知選挙区では、すやま初美候補が145318票を獲得。善戦・健闘しましたが、議席には届きませんでした。

猛暑の中を、絶大なご支援、ご協力をお寄せくださいました皆様に心から感謝を申し上げます。

参院選の公約で掲げた、責任ある財源提案とセットで消費税減税を実現する、政治の責任で賃上げを推進する、医療介護の崩壊を止め社会保障予算を拡充する、大軍拡に反対し外交の力で東アジアの平和をつくる、などの実現のために引き続き全力を尽くす決意です。国民の願いにこたえる新しい政治をひらくためにも、引き続き、皆様のお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

託された願い実現へ全力 すやま初美

日本共産党とすやま初美に大切な一票を託して下さった皆様、SNSやつながりに最後まで支持

を広げてくださった皆様の頑張りに心から感謝申し上げます。託して下さった願い実現にこれからも全力をつくします。

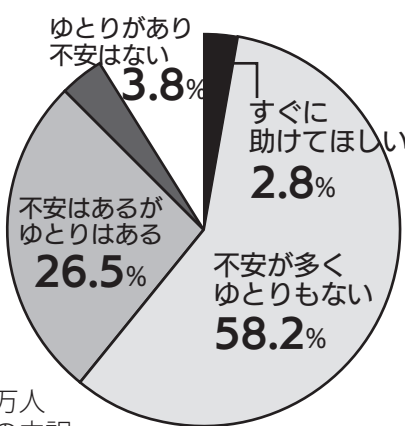
多様性と共生の社会へと ともにすすみたい

今回の選挙戦で「物価高騰から暮らしをまもってほしい」との切実な声が多く寄せられました。

“暮らしにゆとりがない” 要求はさらに切実 アンケートでお聞きした声を政治に届けます

日本共産党が全国で取組み、230万人(6月末現在)から寄せられた「要求アンケート」。シールアンケートも実施しながら国民の皆様との対話を大事にしてきました。すぐに助けてほしいという方を含め、6割の方が「生活にゆとりがない」というアンケート結果でした。

大府市でも要求アンケートを取り組む中、共働き世代も



日本共産党の
要求アンケートから

回答 100 万人
(4月末)の内訳

「生活が苦しい」「ガソリン代も負担が大きい」「給料は上がったが税金も増え、収入が増えた実感がない」という声がありました。

市内の高校生に行ったシールアンケートでも、「消費税の負担を減らしてほしい」「シエンダー平等の実現」の声は多く寄せられました。中には、「親の収入を上げて欲しい」という声も。子どもたちも不安にさせ、未来に希望が持てない政治は変えなければなりません。引き続き、暮らし優先の社会を進めていくためにがんばってまいります。

相談はお気軽に
声かけください



生活相談 日常生活の困りごとについてご相談ください。

予約制で
弁護士が対応

法律相談

8月20日(水)午後6時～
(無料)

お急ぎの方も、まずは久永議員へ

久永かずえ 090-1758-3521
携帯電話

